

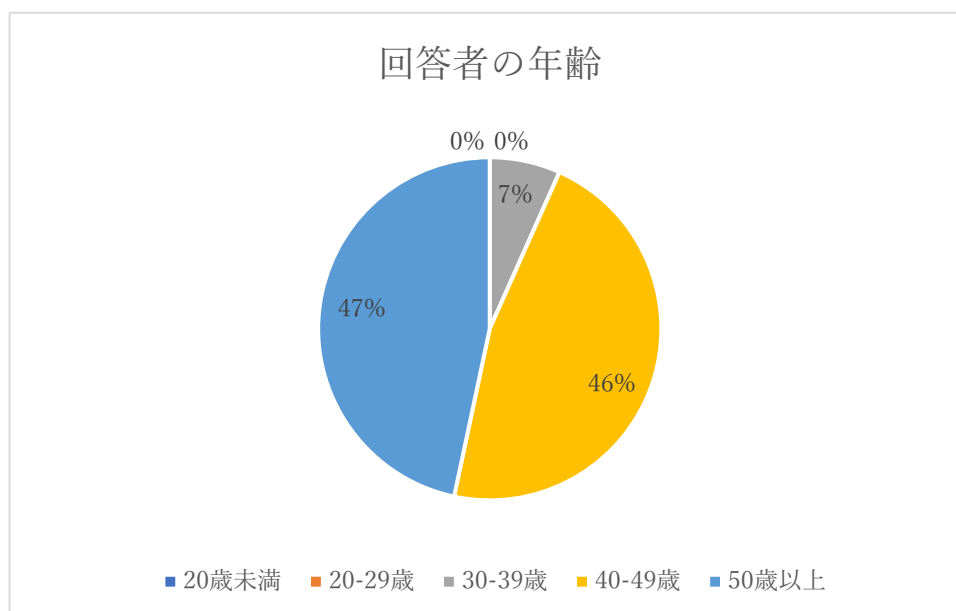
## 2.5 時間版ポジティブ・ディシプリン 事後アンケートの集計結果

本事業において、2.5 時間版ポジティブ・ディシプリン（以下：2.5 時間版）を東京都新宿区にて 1 度行われた。その際、参加者に事後アンケートへの協力を依頼し、15 人から回答があった。その結果は以下の通りである。

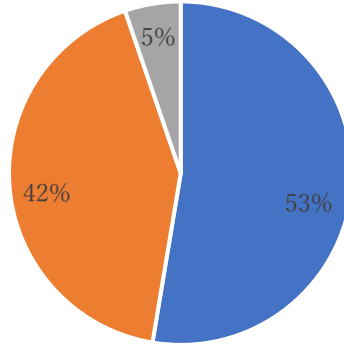
開催年月	開催地	アンケート回収数
2020 年 11 月	東京都新宿区	15 人

(女性 100% 男性 0% 無回答 0%)

まず、回答者の属性を以下に示す。

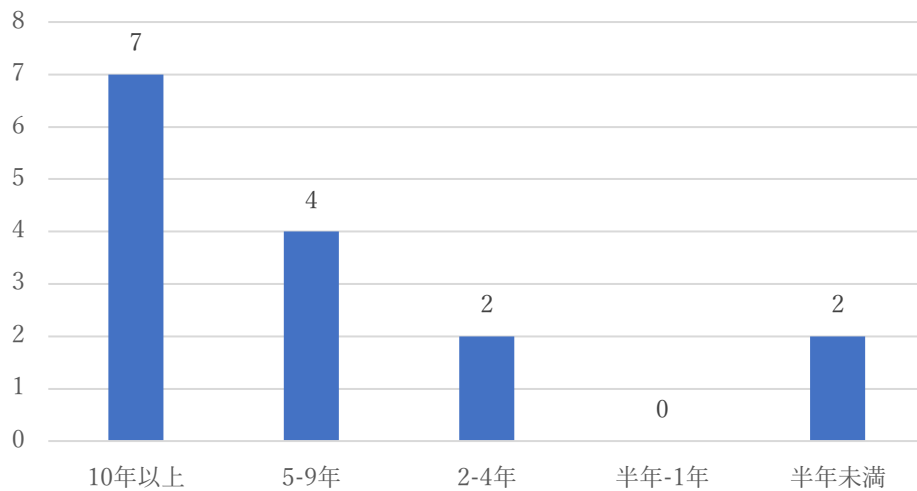


### 回答者の職業



■ 親または養育者に直接関わる仕事 ■ 子どもに直接関わる仕事 ■ その他

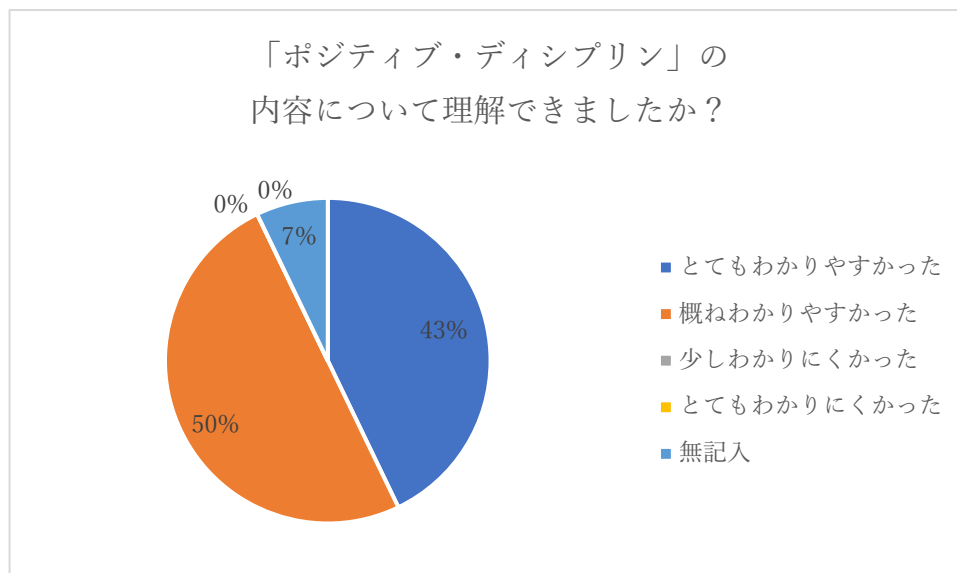
### 回答者のその職業における経験年数



次に、2.5 時間版の内容に関する回答を以下の通りである。

**設問 1**

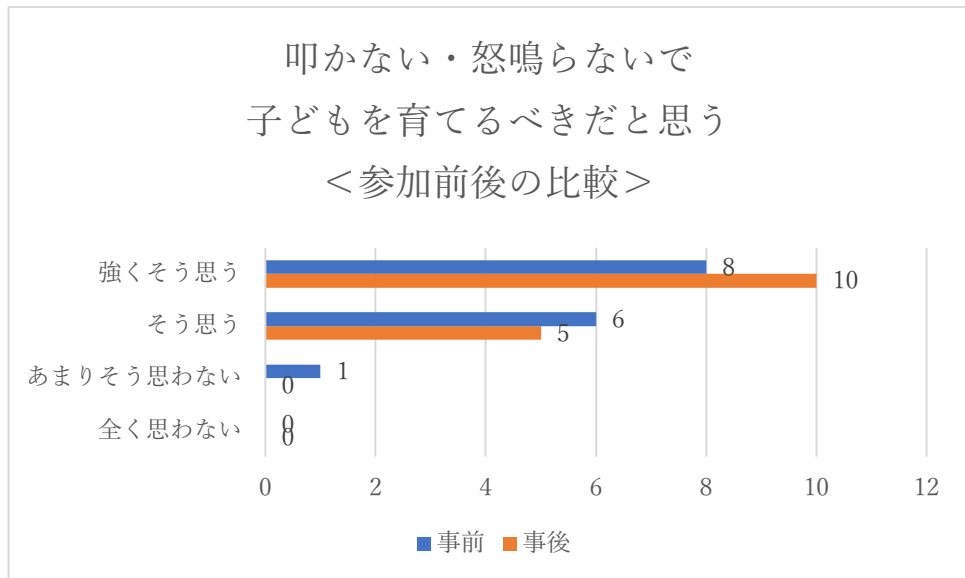
- ① 「ポジティブ・ディシプリン」の内容について理解できましたか？  
(とてもわかりやすかった・概ねわかりやすかった・少しわかりにくかった・とてもわかりにくかった)



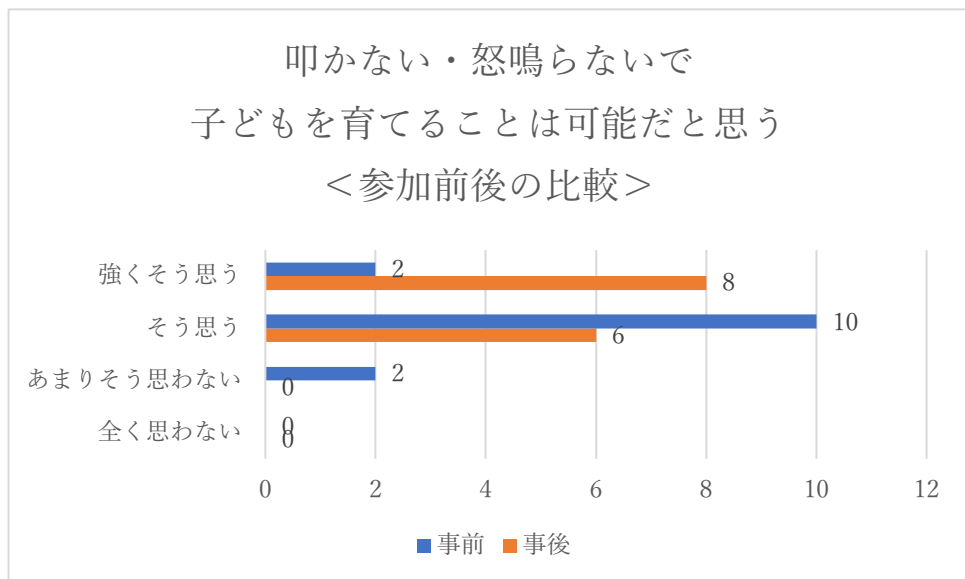
設問 2

② 以下の 2 つの設問について、プログラム参加前・参加後のあなたの考えに○をつけてください。

2) -1 参加前のお考えについてお聞きします。				
叩かない・怒鳴らないで 子どもを育てるべきだと思う	強く そう思う	そう思う	あまり そう思わない	全く 思わない
叩かない・怒鳴らないで 子どもを育てることは可能だと思う	強く そう思う	そう思う	あまり そう思わない	全く 思わない
2) -2 参加後のお考えについてお聞きします。				
叩かない・怒鳴らないで 子どもを育てるべきだと思う	強く そう思う	そう思う	あまり そう思わない	全く 思わない
叩かない・怒鳴らないで 子どもを育てることは可能だと思う	強く そう思う	そう思う	あまり そう思わない	全く 思わない



(単位：人)

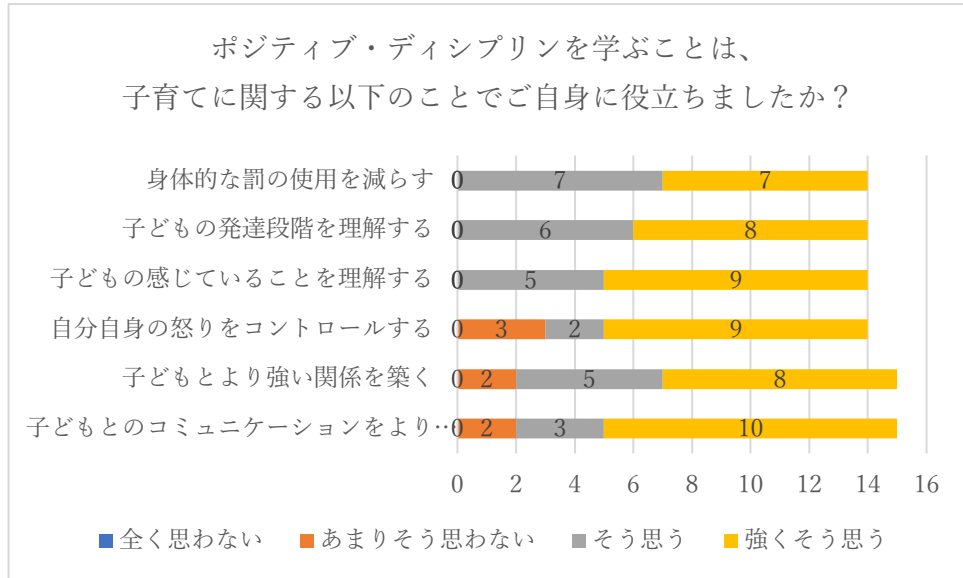


(単位：人)

設問 3

③ 「ポジティブ・ディシプリン」を学ぶことで、子育てに関する以下のことでご自身に役立ちましたか？  
 あてはまる数字に○をしてください。 1=強くそう思う、2=そう思う、3=あまりそう思わない、4=全く思わない

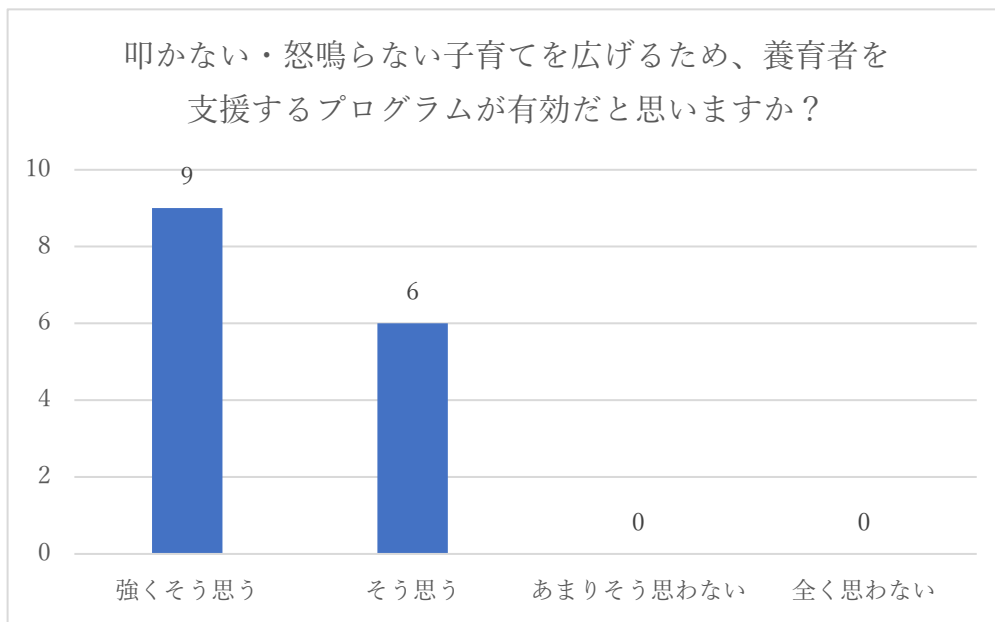
- 身体的な罰の使用を減らす ( 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 )
- 子どもの発達段階を理解する ( 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 )
- 子どもの感じていることを理解する ( 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 )
- 自分自身の怒りをコントロールする ( 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 )
- 子どもとより強い関係を築く ( 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 )
- 子どもとのコミュニケーションをよりよくする ( 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 )



(単位：人)

設問 4

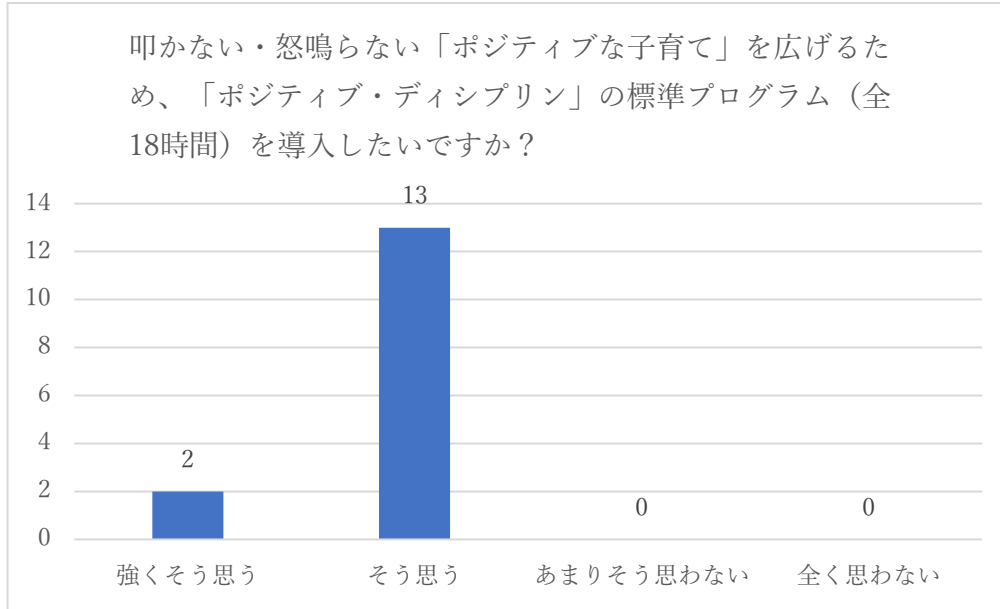
④ 叩かない・怒鳴らない子育てを広げるため、養育者を支援するプログラムが有効だと思いますか？  
 ( 強くそう思う ・ そう思う ・ あまりそう思わない ・ 全く思わない )



(単位：人)

設問 5

- ⑤ 叩かない・怒鳴らない「ポジティブな子育て」を広げるため、「ポジティブ・ディシプリン」の標準プログラム（全 18 時間）を導入したいですか？  
（強くそう思う ・ そう思う ・ あまりそう思わない ・ 全く思わない）



（単位：人）

## 設問 6

標準プログラム（18 時間版）の導入にあたり、参加者が感じた課題として、時間、人員、予算の確保に加え、周知方法などがあげられ、具体的な記述（回答より全抜粋）は以下の通りである。

- ⑥ ご自身の地域で「ポジティブ・ディシプリン」の標準プログラム（全 18 時間）を導入するとしたら、どのような調整や準備が必要になりますか？また、課題となり得ることがあれば教えてください。

- ◆18 時間は少し長いので、時間が作れそうにないと思いました。
- ◆これまで実施していた講座（今はコロナのためできていないが）もあり、それらの調整が必要と思う。
- ◆開催時間や場所
- ◆コロナ対応（区のイベントの指針）と案内（広報）、費用
- ◆予算面
- ◆人員や時間の確保が難しそうかなと思います。
- ◆乳幼児を育てている保護者が参加できるように託児とセットにする。活動をもっと知ってもらうための事前の広報
- ◆0 歳児の多い施設なので、もう少し大きな親子が来る施設にしていきたい。（0 歳途中で保育園入所）
- ◆人に厳しくあたると、あとで必ず自分に返って来ます。子どもも大きくなり、自分も歳を取ったので、頭に来たり、怒鳴ったりすることもなくなりました。まだ、お子さんが小さい方にうまく伝えるためにこのようなプログラムは良いと思いました。

最後に、アンケートの自由記述にあげられた感想や要望等の内容は、有意義な時間となったことや参加者自身の子育ての振り返りとなったこと、課題点などについてあげられ、記述の詳細（回答より全抜粋）は以下の通りである。

◆まずは広く知られると良いですね！！

◆自分の子育てでも振り返り、あてはまる時間にもなりました。また、ゆったりーの利用者さんからのご相談にのる際の知恵として大切、素晴らしいお話が聞けました。ありがとうございます！子供の権利がわからない親も多いと思うので、ぜひ広めていただきたいです。「養育者はその子の専門家」ってとても良い言葉ですね。

◆とても楽しく参加させていただきました。子ども（19歳長男）が小さい頃に学べればよかったです。

◆短期的目標にとらわれがちな日を送っていますが、長期的目標を目指すようにしていきたいと思いました。

◆「枠組み」のところが少しわかりにくかった。定義は？今日は2.5時間のプログラムだったので、私自身もう少し深く学ぶ事が必要だと思った。しかし、親向けは2時間のプログラムでは今日のプログラム以上についていけないのではないかと危惧する。しかし、親自身も存在を肯定する気持ちになれそう。

◆以前はたたくことも肯定されていたが、今は、虐待に直結されてしまうので、ではどうしたらいいのか教えて欲しい人はたくさんいると思う。私も子育て中に聞きたいプログラムでした。

◆たたかない怒鳴らないためのロールプレイをたくさん取り入れて欲しい。

◆内容としては子育て支援者より一般向けと思う。普段こういう講座を聞かない親に参加してもらえる仕掛けが必要かと思う。（とても難しいけど）